## I 類 B 行政 (一般方式)

## 行政(一般方式)専門問題

平成28年6月施行 職員採用試験 指示があるまで開いてはいけません。

## 注 意

- 1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
- 2. 問題は10題あります。そのうち3題を選択して解答してください。
- 3. 解答時間は2時間です。
- 4. 解答に当たっては、解答用紙の表紙に記載された注意をよく読んでください。
- 5. この冊子は持ち帰ることができますが、**解答用紙は絶対に持ち帰らないで**ください。

```
0,0000000
0 0 0
0,0,0
o,
0 0 0
0,000
0,000
o.
0 0 0
0,000
0 0 0
o.
0 0 0
o.
0,0
o o
o.
o.
0000
o.
0,0
o.
o.
0, 0,
o.
o.
o.
0101010
0 0 0
0 0
o,
0, 0
0,000
0,000
o,
o.
 o o
0,000
o,
o.
0 0 0
0,000
0,000
o o
o.
0, 0,
```

## 次の出題分野10題のうちから3題を選択すること

- 1. 憲 法 外国人の人権について説明せよ。
- 2. 行 政 法 行政手続法に定める「行政指導の中止等の求め」及び「処分等の求め」 について、それぞれ説明せよ。
- 4. **経 済 学** 市場での自由な取引だけでは望ましい資源配分が実現しない場合を 3 つ挙げ、それぞれ説明せよ。
- 5. **財 政 学** 地方財政計画について、その概要及び役割を説明せよ。なお、歳入・ 歳出の構成についても言及すること。
- **6. 政 治 学** ミルズの「パワー・エリート」について、リースマンの多元主義と比較しながら説明せよ。
- 7. 行 政 学 リンドブロムのインクリメンタリズムについて、合理的意思決定に対する批判に言及して、説明せよ。
- 8. 社 会 学 家族の機能について、マードックの説を中心に説明せよ。なお、パー ソンズの説についても言及すること。
- 9. 会 計 学 企業会計原則における損益計算書原則のうち、営業利益、経常利益及 び当期純利益について、それぞれ説明せよ。
- 10. 経 営 学 事業部制組織について、長所と短所に言及して説明せよ。

